



The Heart of Racing が Vantage で挑む 2026 年世界選手権 ジョニー・アダムとドウドウ・バリチェロが参戦

- ル・マン 24 時間で 2 度のクラス優勝経験を持つアストンマーティンのワークスドライバー、ジョニー・アダムが WEC に復帰
- 2 度のポールポジション獲得と初の表彰台を決めたドウドウ・バリチェロ、WEC の 2 年目は The Heart of Racing で参戦
- WEC 初参戦のグレイ・ニューウェル、超強力なチームメンバーのサポートを得て、世界舞台での強烈な初印象を狙う
- イアン・ジェームズ、ザカリー・ロビション、マッティア・ドウルディが、THOR の 2026 年シーズンの輝かしい LMG3 ドライバーのラインアップを締めくくる



2026 年 2 月 23 日、ゲイドン（英国）：

アストンマーティンのパートナーチームである The Heart of Racing（THOR）は、2026 年 FIA 世界耐久選手権（WEC）LMGT3 クラスに出場する Vantage GT3 23 号車のドライバー体制を発表し、ジョニー・アダム（英国）、ドウドウ・バリチェロ（ブラジル）、WEC 初参戦のグレイ・ニューウェル（米国）の起用が明らかになりました。

アストンマーティンは WEC の GT クラスで既に強力なドライバー布陣を誇りますが、今回のメンバー追加によって、THOR は Vantage 初の GT3 世界選手権タイトル獲得に向けて最強の体制で挑むこととなります。米国シアトルを拠点とする THOR にとって初めての 2 台体制となる WEC LMGT3 クラスで Vantage 23 号車と共に戦うのは、昨シーズンにクラス優勝候補に名を挙げた 27 号車で、チーム代表のイアン・ジェームズ（英国）に率いられ、2022 年 IMSA GTD チャンピオンのザカリー・ロピジョン（カナダ）、クラウドストライク・スパ 24 時間レース優勝経験者で昨年のル・マン 24 時間のポールウィナーでもある、ワークスドライバーのマッティア・ドゥルディ（イタリア）というおなじみの顔ぶれが戻ってきます。

ジョニー・アダムは、ル・マン GT クラスで 2 度、ブリティッシュ GT 選手権で 4 度のクラス優勝を挙げたほか、GT ワールドチャレンジ・ヨーロッパでもクラス優勝した実績を持っていますが、今回の WEC 出場は 2020 年以來となります。スコットランド出身で 41 歳のアダムは、36 の WEC レースに出場した経験を持つベテランドライバーであり、2015 年から 2019 年にかけてアストンマーティン・レーシングのワークスマシン、Vantage GTE のドライバーとして活躍し、2017 年にはアストンマーティンで最も長くワークスドライバーを務めるダレン・ターナー（英国）と共に、ル・マンにて Vantage でアストンマーティン初の GTE Pro 優勝を成し遂げています。

2019 年以降は GTE Am のパートナーチームである TF Sport に移り、コロナ下の WEC 2019-2020 年スーパーシーズンにおいて、2 度目のル・マンを含め、さらに 4 つのクラス優勝を挙げました。

アダムは次のように語っています。「2026 年に The Heart of Racing の一員として WEC に戻ることにとても興奮しています。昨シーズンに LMGT3 で素晴らしいパフォーマンスを見せたドゥドゥと組み、WEC とル・マン 24 時間初参戦となるグレイをサポートすることに、全力で臨んでいます。その中で経験を積み上げていくことが目標であり、アストンマーティン Vantage でチームに良い結果をもたらせることを願っています。このラインアップであれば、完全に実現可能だと思います」

ドゥドゥ・バリチェロは、2025 年に Racing Spirit of Lemman チームで鮮やかなデビューを果たし、2 度のポールポジション獲得のほか、母国開催のサンパウロ 6 時間レースでは表彰台フィニッシュも決め、LMGT3 クラスで注目を集める一人となりました。これに続き、今年の IMSA 初参戦シーズンも、ロレックス・デイトナ 24 時間レースでドゥルディとロピジョン、アストンマーティン THOR チームのワークスマシン Valkyrie のドライバーを務めるトム・ギャンプル（英国）と共に表彰台を獲得し、華々しいスタートを切っています。

バリチェロは次のように述べています。「今年、とても特別な人たちとのグループで WEC に戻れることを本当にうれしく思っています。活動していくことにワクワクしていますし、WEC と IMSA ウェザーテック・スポーツカー選手権の両方で私に機会を与えてくれた The Heart of Racing には、言葉にできないほど感謝しています」

アダムとバリチェロと共に戦うのは、SRO 主催の米国シリーズで数年連続の成功を収めた後に WEC にステップアップする、グレイ・ニューウェルです。Vantage GT4 で優勝経験のあるニューウェルは、2025 年にターナーと組んで出場した GT ワールド・チャレンジ・アメリカにおいて、初めての Vantage GT3 で 3 度のクラス表彰台獲得を果たしています。

THOR チーム代表のイアン・ジェームズは次のように述べています。「グレイの他のカテゴリでのパフォーマンスや、彼が THOR ファミリーの中でドライバーとして成長してきたことから、彼に WEC で輝くポテンシャルがあることはわかっていました。私たちがグレイにできることは、経験の浅いチームメイトの力を引き出して育成することで名の知られた、最高に速いドライバーと組み合わせることです。適任者として、この業界でジョニーを超えるドライバーはいません。その一方で、ドウドウの昨年の WEC でのパフォーマンスは圧巻で、2026 年の IMSA GTD においても極めて重要な存在となることを既に証明しています。今回は非常に強力なラインアップがそろいました。2026 年に私たちの 2 台の Vantage が何を達成できるか、楽しみで仕方がありません」

アストンマーティンの耐久モータースポーツ責任者のアダム・カーターは次のように述べています。「The Heart of Racing は、WEC でも、北米でも、高いスタンダードを持って GT レースに取り組んでいます。アストンマーティンは、今年の LMGT3 への挑戦が 2 台へと拡大したことを喜び、全面的にサポートします。また、ジョニー・アダムが WEC に戻ってきたことも喜ばしく思っています。彼の実力は実績を見れば明らかであり、新人ドライバーが学ぶことのできる優れた模範となってくれます。ドウドウ・バリチェロは、2025 年でのパフォーマンスを受けてチーム加入が決まりました。この 2 台の Vantage が、最高峰のステージで何を達成するかを楽しみにしています」

こちらのプレスリリースに関する素材は、下記よりダウンロード可能です。

<https://x.gd/TjhjLu>

アストンマーティン・ラゴндаについて

アストンマーティンは、世界でもっとも熱望されるウルトラ・ラグジュアリー・ブリティッシ

ユ・ブランドとなることを目指し、人々を魅了してやまないハイパフォーマンス・カーを作っています。

ライオネル・マーティンとロバート・バンフォードによって1913年に設立されたアストンマーティンは、スタイル、ラグジュアリー、パフォーマンス、エクスクルーシブネスを象徴するグローバル・ブランドとして知られています。アストンマーティンは、最先端のテクノロジー、卓越したクラフトマンシップ、美しいスタイルを融合させ、Vantage、DB12、Vanquish、DBX707に加え、同社初のハイパーカーであるValkyrieなど、高い評価を得ている一連のラグジュアリー・モデルを生み出しています。また、Racing. Green.サステナビリティ戦略に沿って、アストンマーティンは2025年から2030年にかけて、PHEVとBEVを含むブレンドドライブトレインアプローチによる内燃エンジンの代替システムの開発にも取り組んでおり、電気自動車のスポーツカーとSUVのラインナップを持つという明確なプランを描いています。

英国のゲイドンを拠点とするアストンマーティン・ラゴндаは、ラグジュアリー・カーを設計、製造、輸出し、世界で50以上もの国で販売しています。スポーツカー・ラインナップはゲイドンで製造されており、ラグジュアリーSUVのDBXは、ウェールズのセント・アサンで製造されています。同社は、2030年までに製造施設をネットゼロにする目標を掲げています。

ラゴндаは1899年に設立され、1947年にアストンマーティンとともに故デビッド・ブラウン卿に買収され、現在は「Aston Martin Lagonda Global Holdings plc」としてロンドン証券取引所に上場しています。

2020年には、ローレンス・ストロールが同社のエグゼクティブ・チェアマンに就任し、未来の重要な分野に対して新たな投資を行うと同時に、アストンマーティン・アラムコ・フォーミュラ1®チームとともにモータースポーツの頂点へと復帰し、英国を象徴するブランドとして新たな時代へと乗り出しています。



<https://media.astonmartin.com/>

株式会社ブレインズ・カンパニー

加藤 七瀬：070-7611-6970 中井 美里：070-2238-5865

astonmartin-pr@pjbc.co.jp